

わたしはどこにいる？

サイン
道標をめぐる

アートとデザイン

Where Am I? :
The Art and Design of Signage

出品作家：

秋山さやか *Sayaka Akiyama*

色部義昭 *Yoshiaki Irobe*

葛西薫 *Kaoru Kasai*

康夏奈 *Kana Kou*

佐藤修悦 *Shuetsu Sato*

田村友一郎 *Yuichiro Tamura*

廣村正彰 *Masaaki Hiromura*

2019年3月9日(土)
→ 5月19日(日)

開館時間 9:30-18:00 (入館は17:30まで)

休館日 毎週水曜日(4月25日~5月6日は無休)、
3月22日(金)、5月7日(火)

- March 9 - May 19, 2019
- Opening Hours:
9:30 a.m. - 6:00 p.m.
(Last admission is 5:30 pm)
- Exhibition Closed:
Wednesdays (except May 1),
March 22, May 7

主催：富山県美術館
富山新聞社
チューリップテレビ

富山県美術館：
〒930-0806 富山市木場町 3-20
tel.076-431-2711

TOYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART AND DESIGN:
3-20 KIBA-MACHI, TOYAMA CITY,
TOYAMA, 930-0806, JAPAN
TEL.+81-76-431-2711



富山県美術館

Toyama Prefectural Museum of Art and Design

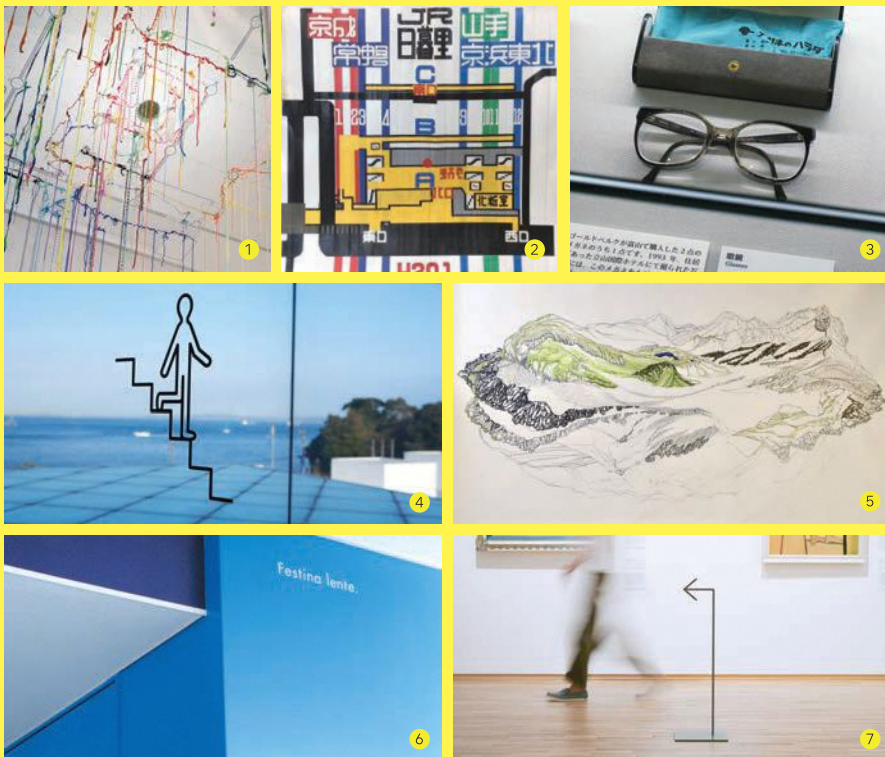
わたしはどこにいる？

サイン 道標をめぐるアートとデザイン Where Am I? : The Art and Design of Signage

「サイン」とは、人を目的地に導く目印のこと。普段意識することは少なくとも、駅や空港、商業施設、美術館などのあらゆる場所に、標識や案内板、矢印やピクトグラムといったさまざまなサインが存在しています。一方で、「人生の道標(みちしるべ)」という表現があるように、場所やそこに至る道程は、人間の生き方とも分かちがたく結びついています。

本展では「サイン=道標」に注目し、グラフィックデザイナーによるサインデザインと、場所との関係性を追究した現代美術作品をあわせてご紹介します。7名による出品作品と関連資料を通して、人間がどのように場所や空間を理解し、伝えようとしてきたのか、そしてその中でめぐるされる「わたしはどこにいる？」という問いに、「アート」と「デザイン」の双方から迫ります。

会期中には、美術館の外から館内各所に“出張”してきたサインを、マップを手に探して楽しむことができます。また、本展の会場構成・サイン計画は、富山県美術館のサイン計画を手がけた色部義昭氏が担当します。館内全体でサインと出会い、体感する機会となることでしょう。



会期中のイベント イベントの詳細・申込み方法はホームページにてお知らせします。内容は都合により変更する場合があります。本展会期中の最新情報は、当館ホームページまたはSNSをご確認ください。

葛西薫 × 廣村正彰 × 色部義昭 オープニング記念鼎談

3月9日(土) 14:00～(約90分) 13:30より開場

会場：3階ホール / 定員：約100名(事前申込不要。当日先着順・聴講無料)

本展出品作家であり、日本を代表するグラフィックデザイナーの3名がサインデザインを語ります。

「ガムテープ文字をつくろう」

3月24日(日) 14:00～(約90分)

講師：佐藤修悦(警備員・本展出品作家) / 会場：3階アトリエ

対象：おとな向け(中学生以上) ※企画展チケットが必要です。

定員：15名(要申込。2月15日(金)より、電話076-431-2711にて先着順で受け付けます)

カラフルなガムテープを使って、佐藤修悦さんオリジナルの字体「修悦体」にチャレンジします。

出品作家によるアーティスト・トーク

秋山さやか、康夏奈、田村友一郎によるアーティスト・トーク等のイベントを予定しています。

詳細は決定次第当館ホームページ・SNS等にて順次お知らせします。

担当学芸員(方向オンチ)によるギャラリーツアー

3月16日(土)、23日(土)、4月6日(土)、20日(土)、5月11日(土)、19日(日)

各日 14:00～(約30分) / 会場：2階展示室3・4 ※企画展チケットが必要です。

本展担当学芸員と展示室をまわります。方向オンチでも展覧会の見どころはばっちりご案内。

- 出品作家(五十音順)：
秋山さやか(現代美術作家)
色部義昭(グラフィックデザイナー/アートディレクター)
葛西薫(アートディレクター)
康夏奈(現代美術作家)
佐藤修悦(警備員)
田村友一郎(現代美術作家)
廣村正彰(グラフィックデザイナー)
- 関連資料：
アインタイプ関連書籍、大阪万博ピクトグラム
- 会場構成・サイン計画：
色部義昭(富山県美術館サイン計画デザイナー)

画像キャプション

1. 秋山さやか《浸食》(部分) 2015年
2. 佐藤修悦 IJR日暮里駅構内案内図 2008年
3. 田村友一郎 | 作品イメージ (シモン・ゴールドベルク旧蔵品)
4. 廣村正彰 | 横須賀美術館 2007年
5. 康夏奈 | 立山飛行機(仮称) 作品イメージ
6. 葛西薫 | 東京都立つばさ総合高等学校
《Wisdom on Wall》2002年
7. 色部義昭 | 富山県美術館 2017年

◎ 会期 = 2019年3月9日(土)～5月19日(日)

◎ 開館時間 = 9:30～18:00(入館は17:30まで)

◎ 休館日 = 毎週水曜日

(GW期間：4月25日～5月6日は無休)、
3月22日(金)、5月7日(火)

◎ 会場 = 富山県美術館(展示室3・4)

◎ 観覧料 = 一般 900(700)円、大学生 450(350)円、
高校生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

※企画展入場当日に限りコレクション展もご覧いただけます。

※各種手帳をお持ちの障がい者の方および付添者1名の観覧は無料

※学校観覧、社会教育活動としての児童・生徒の引率者は無料

□ 前売券販売所(会期前まで販売)

富山県美術館、富山県水墨美術館、アーツナビ

☆本展覧会はbeyond2020プログラム認証事業です。



- JR富山駅新幹線 改札口(富山駅南口)から・・・
徒歩：約20分 / タクシー：約10分
バス：7番のりばより乗車、「富山県美術館」下車すぐ
- あいの風とやま鉄道 改札口(富山駅北口)から・・・
徒歩：約15分 / タクシー：約3分
バス：1番のりばより乗車、「富山県美術館」下車すぐ
- 富山空港から・・・タクシー：約20分(渋滞なし) ※約9km
- 北陸自動車道から・・・富山I.C.から国道41号経由：約15分
※美術館の駐車場(8:00～22:30)は限りがあり、土日や祝日等は混雑が予想されます。お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用いただくか、満車の際は恐れ入りますが周辺駐車場をご利用ください。
〒930-0806 富山県富山市木場町3-20
TEL:076-431-2711 FAX:076-431-2712
<http://tad-toyama.jp>